



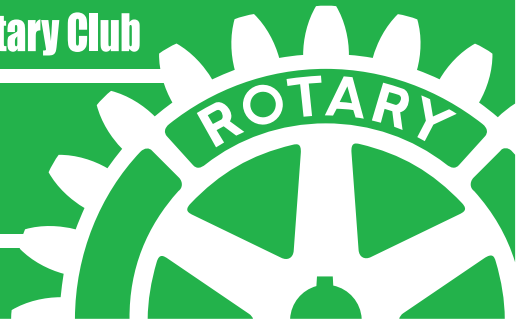
横浜緑ロータリークラブ

2010-2011
Vol.38

Weekly Bulletin of Yokohama Midori Rotary Club

第1997回例会2011年5月18日(水)
例会場 ■ 青葉台フォーラム

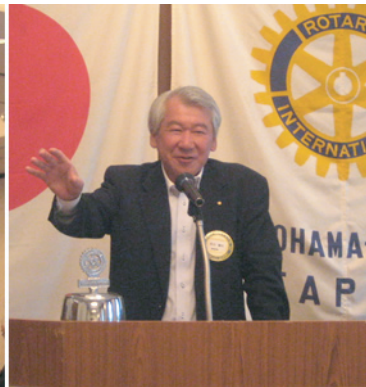
http://www.rcmidori.org/ E-mail:rc.office@rcmidori.org



2010-2011年度
国際ロータリーテーマ

『地域を育み、大陸をつなぐ』

- 2010-2011年度国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス Ray Klingensmith
- 2010-2011年度第2590地区ガバナー 川野 正久 (川崎北ロータリークラブ)
- クラブ会長 餅田 実
- 幹事 田中 孝
- 会長エレクト 北原 弘文



事務局だより

- ★ 6月1日、15日、22日は碧珍樓青葉台店での例会となります。
(青葉区青葉台2-8-20 パルテ青葉台2F
045-985-1122 駐車場2時間まで無料)
- ★ 5月12日からクールビズを実施しています。

横浜緑ロータリークラブインフォメーション

- 例会日 毎週水曜日 12:30 ~ 13:30
(第5水曜日:夜間移動例会)
- 例会場 青葉台フォーラム
〒227-0062 横浜市青葉区青葉台1-5-8
TEL 045-985-2109 FAX 045-985-2108
- 事務局 〒226-0013 横浜市緑区寺山町89 スクエア21
TEL 045-933-1651 (火~木曜) FAX 045-933-2027

プログラム

- 司会 小泉豊 副SAA
- 斉唱 『それこそロータリー』
- 点鐘 餅田実 会長
- 会長報告 餅田実 会長
- 幹事報告 田中孝 幹事
- 誕生祝い
5/22 工藤公仁会員
5/20 遠藤一典会員夫人 子ヨ様
5/23 山下栄蔵会員夫人 百合子様
5/24 加藤喜夫会員夫人 由美子様
5/24 浅井英二会員夫人 優子様
- 委員会報告等 岡部忠仁 親睦活動委員長
下中英輝 次年度幹事
露木健造 社会奉仕委員長
- 卓話 竹内建会員
井上幸治会員



2010-2011年度プログラム予定表(5-6月)

5月	
第1週	4 (水) みどりの日
第2週	11 (水) ■クラブ協議会 ・北原会長エレクト ■第11回理事会
第3週	18 (水) ■卓話 ・竹内会員 ・井上会員
第4週	25 (水) ■卓話 ・境新一教授(成城大学)
その他	■5/21～25 国際ロータリー年次大会

6月		ロータリー親睦活動月間
第1週	1 (水)	■1年を省みて(1) ・若山クラブ奉仕委員長 ・大野職業奉仕委員長 ・露木社会奉仕委員長 ■第12回理事会 (例会場: 聘珍樓 青葉台店)
第2週	9 (木)	■期末懇親会 ・場所: 河鹿荘(箱根)
第3週	15 (水)	■1年を省みて(2) ・齋藤好貴新世代奉仕委員長 ・鶴岡国際奉仕委員長 (例会場: 聘珍樓 青葉台店)
第4週	22 (水)	■会長・幹事期末挨拶 ・餅田会長 ・田中幹事 (例会場: 聘珍樓 青葉台店)
第5週	29 (水)	■夜間移動例会 ・場所・未定
その他	■6/9	期末懇親会 親睦ゴルフ(レイクウッドゴルフクラブ)

出席報告

大地哲郎 出席委員長

会員総数	40 名 (33名 + 6名 + 休会1名)		
本日の出席会員数	28 名 (25名 + 3名)		
本日の出席率	78 %		
前回補正後	69 %	前々回補正後	69 %
ゲスト	0 名	ビジター	0 名
		名誉会員	岡本会員

欠席会員 12 名 ・ 欠席届 8 通 (以下、届出者)

江田会員、田畑会員、河淵会員、遠藤会員、藤津会員
堀会員、鶴岡会員、三好会員

スマイルBOX

5月18日分	8 件	19,000 円
本年度累計		816,000 円

本日の献立

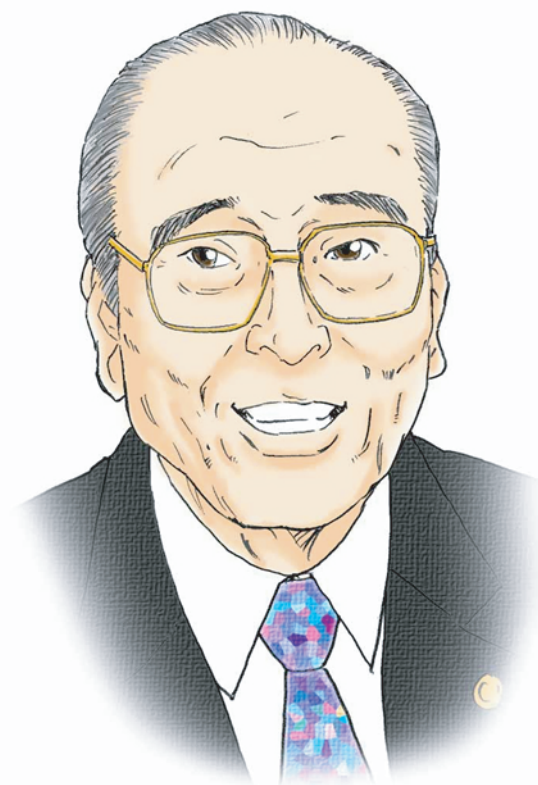


海鮮重とオレンジ風味のチーズスフレ

会員紹介 No.37

森 宏(もり ひろし) 会員

【平成5年9月22日入会】 平成11～12年度会長
昭和4年12月7日生まれ(81歳)
血液型O型 鉄道建設業
愛媛県今治市出身
趣味: 能。ゴルフ。
座右の銘: 『逃げるな!』



会長報告



2010-2011 年度クラブ会長
餅田 実

“孤独にうちひしがれたとき”

人間関係が希薄になったからか。人見知りが激しいからか。

「腹を割って、何でも話せる友だちがいない」
「ともに行動する仲間がなくて、いつもひとりぼっち」などと近ごろは、ひとりぼっちの寂しさに身を切られるような思いで毎日を過ごしている人が増えているようです。そこでこの孤独から立ち直る術とするに『論語』にはいくつか、背中を押してくれるふさわしい言葉があるのです。

子(し)曰(いわ)く、徳(とく)孤(こ)ならず、必(かなら)ず鄰(となり)有(あ)り
(里仁第四一二十五)

「徳のある人は、孤立することがない。必ず隣に寄り添う人がいる」

そう孔子が明言する徳とは、自己の最善を他者に尽くしきることです。その徳を実践する立派な人は孤立しないということです。

では、どういう人が孤立するのか。「徳」の対極にある。

「あの人は、利己主義だから」と言われる人なのです。

自分のことしか考えないような、徳のない人はどうしても孤立してしまうものだという事です。

なぜ、徳のある人は孤立しないのか。それは、感謝の人間関係ができるからです。

自分のために最善を尽くしてくれた人に対して、誰が「このバカ」とか「よけいなことをするな」などと言いますか。「ありがとう」と感謝こそすれ、反感を持つことはありません。だから、孤立しないし、自然と人が寄り添ってくれるのです。

幹事報告



2010-2011 年度クラブ幹事
田中 孝

5月11日に開催した理事会の報告をお送りしましたが、その主な点をここで報告します。

1) 残念ながら、また退会者が2人出ました。

代々木和男会員：健康等の理由から退会されました。

佐藤茂樹会員：大震災の痛手とそれに伴う移転のため退会されました。早く立ち直り、再入会されるよう願っています。

2) 震災被災地支援

ガバナー会でロータリーらしい支援方法を検討中です。当クラブとしてはこの方針に従って支援していきます。すでに第1回義援金で協力しましたが、今回第3回義援金として、一人当たり1万円の義援金を出します。

3) 横浜あざみRC創立20周年記念例会

5月14日に開かれ、多数ご参加頂き有難うございました。当クラブからのお祝金は、餅田会長に届けて頂きました。今後も益々親交を深めて頂きますようお願いいたします。

4) 故亀ヶ谷パストガバナーのお別れ会

5月30日に開かれます。多数の御参会をお願い致します。

5) クールビズの実施

大震災のため今年は例年より早く実施することになりました。爽やかに暑さを乗りきりましょう。

すでにご連絡しましたが、6月の3回の例会(1日、15日、22日)は「青葉台聘珍樓」で開きます。場所が変わるだけで、時間は変わりません。詳細は後日お伝えしますが、お間違えの無いようお願いいたします。(会報の1ページ「事務局だより」に記載してあります)



被災地の支援の1つとして、香港サウスRCと組んでの「マッチンググラント」の活用を考えています。実行は次年度にまたがると思います。具体化していく中で皆様方のご協力をお願い致します。

以上

委員会報告



次年度幹事

下中英輝

退会や休会など、直近で様々な変化があったため、現時点での次年度の役員・組織構成表をBOXに配布いたしました。次年度役員・委員の皆様、何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。



親睦活動委員長

岡部忠仁

先週もお知らせいたしました、本年度の期末懇親会を下記の通り予定致しました。皆様の参加をお願い致します。

開催日：平成 23 年 6 月 9 日（木）～ 10 日（金）
懇親会場：箱根『ホテル河鹿荘』

<http://www.kajikaso.co.jp/>

金額：25,000円

※懇親会の開催時間についても例年通りを予定しております。

※河鹿荘の詳細については、上記HPを参照願います。

●ゴルフ同好会

期末懇親会時に、恒例のゴルフコンペを開催致し

ます。

詳細については、下記の通りです。

開催日：平成 23 年 6 月 9 日（木）

開催場所：レイクウッドゴルフクラブ

<http://www.lake-wood.co.jp/lgc/>

スタート：西 IN コース 8 時 21 分

今回のコンペプランですが、東日本大震災義援金コンペパックを利用させていただきます。

プレー費 ¥16,000.- (昼食・カート・キャディー付)
朝の受付時に、受付横の義援金箱に義援金を納めて頂きますと、昼食券を手渡されます。

昼食時に、ご使用願います。

義援金として、¥1,000.- ~ ¥2,000.- 程度をお願い致します。



社会奉仕委員長

露木健造

東日本大震災 被災地報告

5月10日22:00、社員1名と運転交代で日帰りで行って来ました。

キッカケは今回の大震災でお付き合いのあるボッシュカーサービス気仙沼の八木自動車と連絡がつかず安否等を心配しておりまたら震災から約1週間目で連絡が取れて被害状況をお聞きしました。

被害状況は津波被害を受けてしまい海から会社の手前500mまでは壊滅したそうですが会社は約1メートルの浸水被害で済んだそうです。

当然、車は水没になってしまい、お客さんに代車で貸してあった2台だけが被害を受けずに助かったとそうです。ボッシュカーサービスの仲間として何か手助けはできないかと思い、弊社で使用しているニッサンのマーチが5月で車検が切れ廃車にする予定であったのでマーチを車検整備を済ませて届ける事にしました。



八木社長とメールのやりとりにより、同じ行くのであれば他の支援物資も一緒に持って行く事にしました。テレビで避難所の洗濯機が不足していると放映していたのでお聞きしたところ洗濯機より冷蔵庫がほしいとの市役所からの返事でした。

たまたま青葉台の希で長根さんと会い一連の話をしたところそれならば自分の会社の寮を閉鎖したので冷蔵庫と洗濯機があるので是非とも役にたてたいと提供してもらいました。早速冷蔵庫 6 台洗濯機 3 台を引き取り外部内部を洗浄してマーチと共に今回お届けしたしだいです。

東北道は郡山を過ぎてから道路は痛み一関インター手前が段差の影響が一番大きかったです。

一般道の気仙沼道路に入るとほとんど、地震の被害は道路も家屋も無く気仙沼に近づいても本当に M9.0 の地震が襲った地区と思えないくらい新緑の美しい農村風景が続いていました。

11 日 AM 8 : 00 に到着しました。気仙沼の街中も道路に少し泥の痕跡が残っているだけで地震による家屋の被害は見受けられませんでした。

早速八木社長の案内で冷蔵庫と洗濯機を支援物資集積センターに届けました、途中の河川の土手には津波で運ばれたゴミが残って又街中は魚の腐った臭いが漂っていました。会社に戻り今回の被害状況をお聞きしたところ、社長家族、従業員は皆無事であったが残念ながら水産会社に勤めていた社長の従弟と社員の父親が津波の犠牲になったそうです。水没した工場、事務所は既にきれいに洗い流して何事も無かったように見受けられました。

4 月末まで毎日泥掃除との格闘でヘトヘトになったそうです。一連の説明の後、日帰りであったので早速、津波被害地区を案内して頂きました。カメラを用意したのですが実際の被害現場を目の当たりにした瞬間、走馬灯の様に被害を受ける前までは我々と同じ毎日を過ごしていたであろう人々を思うとカメラのレンズは向けることはできません。自然と涙がこぼれてしまいました。

同じ気仙沼でも津波被害を受けない場所との差は歴然としており運命を感じました。テレビで放

映された重油タンク破損による火災現場は町中が赤錆びたガレキの山でした。又港湾では同じ様に赤錆の舟が何艘も浮かんでいました。幸いにも市役所は約 1.5 m の水没ですみ市民への復興支援は着実に行われており他の東北震災地域より早く復興できると思います。

AM 10 : 00、1 日でも早く元の気仙沼に戻る事を願い、再度の訪問を約束して気仙沼を後にしました。

今回震災の犠牲になられた方々と被害者に、ご冥福とお見舞い申し上げます。

お誕生日祝い

- ★工藤公仁会員 5 月 22 日生まれ (41 歳)
- ☆遠藤一典会員夫人 チヨ様 5 月 20 日生まれ
- ☆山下栄造会員夫人 百合子様 5 月 23 日生まれ
- ☆加藤喜夫会員夫人 由美子様 5 月 24 日生まれ
- ☆浅井英二会員夫人 優子様 5 月 24 日生まれ



スマイルレポート

スマイル 8 件

餅田 実会長

今日から クールビズのお知らせをする前にノーネクタイできました。失礼の段ご容赦ください。

田中 孝幹事

クールビズが始まりました。夏の暑さをさわやかに乗り切りましょう。

加藤喜夫会員 (2 件)

かって 横浜銀行例会場で SAA をやっていた時



以来の一番乗りの出席です。ここに 3 時間居ても 2 回分の出席になりませんよね。

代わりに誕生日の祝いを送っていただき感謝！

荒井ゆかり会員

今度の土曜日 インターアクトの研修会に行きます。

天野正昭会員 m(_ _)m

先週は休みました。申し訳ありません。実は来週も社用の為にまた休みます。宜しくお願いします。

若山 誉会員 m(_ _)m

前回 前々回欠席いたしました。申し訳ございませんでした。本日早退致します。

露木健造会員 m(_ _)m

先週欠席しました。申し訳ございませんでした。

卓話



井上幸治

～おかげさま～

5 月 8 日 多くの方の協力を得て おかげさまで母の日を無事に終わることができました。われわれ花屋にとって母の日と言うのは年間の行事の中で一番大きなイベントです。今年は震災の影響もあり とても難しい母の日でした。当初、お客が激減するのではないかという不安から 各花屋が市場に注文を出し控えて、1 週間前までの相場が全然つかないという状況でした。ところが、母の日ウイークに入り、今まで買い控えた分 一気に買いに入り先週まで 70 円 80 円で買ってた物が 140 円から 200 円に一気に跳ね上がってしまいました。朝 5 時に市場に行ってもなかなか良いものが買えないという大変な状況でした。

そんな大変な思いをして仕入れしたにもかかわらず、いざふたを開けてみると、特に当日、子供

用にと作っておいた 500 から 1000 円の花束を大人が買っていってしまうという状況で例年に比べると極端に単価が下がってしまったというのが現実です。近くのスーパーではかなり安く売っていたと言うことでかなりの盛況だったようですが、ほとんど中国産だったようです。

このような安ければよいという傾向が今後もずっと続くと思うとぞっとしてしまいます。

ある程度、当日は売上げが落ちるだろうと予測していたので、仲間の人たちに協力してもらい、前注文を例年より多くいただくことができました。ある方などは 40 件以上の注文を取っていただき本当に助かりました。結果的に前年以上の数字で終わることができ、本当に感謝です。自分の周りにたくさんの良い仲間がいてくれて本当に恵まれていました。

震災後、各メディアの報道の中で印象に残った言葉の中で 絆 団結 一人じゃないなどの言葉が心に残っています。海外のメディアなどから日本人の取った行動に対して多くの賛辞が寄せられていましたが、われわれ日本人の持っている DNA の中に、自然と他人を思いやる心があるような気がします。それは普段何気なく使っている おかげさま おたがいさま などといった外国語には訳しづらい日本語特有の感謝の言葉に表れているような気がします。

ロータリーを通じて素晴らしい方たちと出会い、その方たちからたくさんの協力をしていただき おかげさまで母の日を終わることができました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。



クラブ会報委員長

竹内 建

私が代表を務める協同組合の事業の一つに、ETC カードを利用した高速道路料金の共同精算事業があります。これは、NEXCO (旧日本道路公団) が行う大口多頻度割引制度を加入組合員とともに利用することでスケールメリットを得るというものです。



簡単にこの制度についてご説明しますと、契約者の所有・利用する車両の高速道路料金が、1ヶ月あたり3万円且つ500万円の利用を行う場合、最大30%の割引を行うというもので、その制度名が示すとおり、大口（500万円以上）で、多頻度（3万円以上）の利用者に対する割引制度です。

しかし、1ヶ月500万円も高速道路を利用する事業者といえば限られ、大企業有利な制度であることは否めません。

その為、中小・零細企業への対応策として参加する協同組合を契約者とし、この制度の恩恵を受けられるようにしています。

ただし、この制度に参加するためには、利用金額の3倍（加入2年未満は4倍）相当の保証金を預託しなければなりません。

そして、全ての高速道路料金に対し割引を受けられるものではありません。

と言うのも、我々が高速道路と思っている道路には、様々な種類、区分けがあり、その道路種別によって割引の対象となる道路、ならない道路が分かれています。

さて、高速道路といえば料金の無料化という話題が常にでてきます。確かにタダという言葉は魅力的ですし、事実休日1000円を実施した際、多くの方がその恩恵に与ろうと渋滞覚悟で高速道路を利用したのは事実です。

しかし、これは本当に得だったのでしょうか？高速道路は、なぜ有料なのか？それは、わざわざ料金を負担してでも目的地に早く着きたいという目的（利益）を求めて料金を支払う、つまり受益者負担の原則に則ったものです。

我が国の高速道路は、普通車の場合、1kmあたり24.6円と1回150円の固定額（ターミナルチャージ）の料金を、利用者が負担しています。

2008年当時の高速道路会社の道路料金収入は年間2.4兆円でした。その翌年2009年度から当時の麻生内閣が景気対策として実施した休日上限1000円、その他の時間帯割引の拡充などで年間5000億円の予算が組み込まれ、2010年度の高速道路料金収入は1.8兆円となりました。

しかし、高速道路会社の利益が大きく減ったわ

けではありません。なぜなら、休日1000円の実施により下がった料金と本来定められた料金との差額は、国庫より、つまり我々の払った税金で補填していたからに他なりません。

高速道路の利用者は国民の10人に1人の割合で、1人が得した高速料金を他の9人が支払ったというのが、この休日上限1000円という制度のカラクリなのです。

これに対し、道路は公共のものであり、高速道路を利用する物流により、高速道路を利用しない人も間接的な利益を得ているのだから、平等に国民の税金で負担するのは当然であるという論理で説明される方がおられますが、それは言い換えれば、新幹線の特急料金をなくし、その分各駅停車の乗車料金を値上げするようなものではないでしょうか。

また、高速道路無料化論者の中には、欧米のそれと比較した論理を展開される方がいます。確かにアメリカなどは早くからモータリゼーションの重要性を理解し、国策として高速道路網の整備を進めてきました。

現在アメリカのハイウェイは総延長89000Kmを超えています。しかし、全ての高速道路がタダではありません。89000Kmのうち、57000Kmほどが有料の道路となっています。（全体の6%程度）

その多くは都市部に集中しており、ニューヨーク州では、州内の高速道路2700Kmのうち、約1100Km（約40%）が有料道路です。

また、アウトバーンで有名なドイツも2005年から大型トラックなどを対象に重量課金制度を開始しています。フランスやイタリア、中国の高速道路も有料です。

これは、省エネやCO2削減、交通事故の減少などを目的としたモーダルシフト（貨物や人の輸送手段の転換。車や飛行機から鉄道、船舶への転換）と呼ばれる輸送転換を推し進めようとする背景もあります。

先日の東日本大震災の影響により、現在暫定的処置として継続している休日上限1000円の割引制度は6月を目途に廃止されるような動きもあります。

制度を変えるのも、変えないのも、政治家の方々



の判断に委ねる外ありませんが、何よりも制度の変更により影響を受けるのは高速道路利用者である多くの国民であり、その負担を強いられる者たちであることを忘れず、受益者負担の原則、交通機関の公平性、環境政策など様々な観点から考慮した交通ネットワーク体系の構築をお願いしたいと思います。

(参考資料)

■高速道路の区分

高速道路とは通称で、〇〇自動車道というのが一般的な正式(法的)名称。

例えば、東名高速道路の法定名称は第一東海自動車道(東京-名古屋間)。

高速道路という名称を使っているのは、東名、名神、新名神の3路線のみ。

●高規格幹線道路

◎高速自動車国道(A路線)

(高速自動車国道法第4条に基づき指定された路線)

◆国土開発幹線自動車道(国幹道)

(国土開発幹線自動車道建設法に基づき建設が予定される道路。現在、未開通区間含め11520Km)

◆高速自動車国道として建設すべき道路の予定路線のうち、政令で指定したもの

(成田国際空港線、関西国際空港線、関門自動車道、沖縄自動車道の4路線)

◎高速自動車国道に並行する一般国道自動車専用道路(A'路線)

(本来、高速自動車国道で整備される路線のうち、全区間整備の必要は低いが、部分的にこれに並行して混雑解消や山間部の隘路解消のため、一般国道の整備が急務となっている一部区間を先行整備した道路。)

※京葉道路(東関東自動車道)、伊勢湾岸自動車道(東名高速、近畿自動車道)など

◎国土交通大臣指定に基づく高規格幹線道路(一般国道の自動車専用道路)(B路線)

(道路法48条の2に基づき国交大臣が指定する道路。約2300Km)

※新湘南バイパス、さがみ縦貫道路、千葉東金道路など

◎本州四国連絡道路

※瀬戸大橋など本州と四国を結ぶ3路線。約180Km

●地域高規格道路

◎都市圏自動車専用道路

※首都高速、阪神高速、名古屋、福岡、北九州、広島6路線

◎都市圏自動車専用道路を除く全ての地域高規格道路

※第三京浜、横浜横須賀道路など

●その他の自動車専用道路

(高規格道路に分類されない自動車専用道路)

■高速道路料金について

●普通車:24.6円/Km

普通車料金に対し、

◎軽自動車等:0.8倍

◎中型車:1.2倍

◎大型車:1.65倍

◎特大車:2.75倍

●大都市近郊区間などの特別区間に関しては、別途料金がさだめられている。

●100Kmを超え、200Kmまでの料金は25%引き。200Kmを超える部分については30%引き。

●目的地まで複数の経路を有する場合、最短距離の2倍を越える経路でない限り最も安い料金で請求。

●ターミナルチャージ(固定部分)

全車種共通で利用1回ごと150円

※料金は上記の料金に消費税1.05を乗じて、24捨25入して50円単位とする。

